

# 消防学校だより

## 令和5年3月号

発行年月日 令和5年3月23日  
発行 宮崎県消防学校

### 初級幹部科 入校

3月6日(月)から3月17日(金)で第62期初級幹部科研修を実施しました。

研修には、県内消防局・消防本部から23名の学生が入校し、初級幹部職員としての心構え、消防財政や現場指揮などの総合教育訓練を実施しました。



宮崎市 川崎 一洋	西諸広域 足立 拓斗
宮崎市 竹野 秀昭	西諸広域 高津佐 翔
都城市 今城 義智	西諸広域 吉留 徹
都城市 渡邊 一晴	西都市 金丸 尚樹
都城市 荒川 幸太	西都市 猪股 佳朗
都城市 石田 将大	串間市 金増 勇樹
<b>延岡市 後藤 洋介</b>	串間市 矢通 直幸
延岡市 安田 誠一	東児湯 小坂 宗大
日向市 中野 公平	東児湯 山口 明信
日向市 徳永 拓斗	西臼杵 甲斐 大祐
西諸広域 小磯 寛樹	西臼杵 渡部 真吾
西諸広域 寺谷 裕一郎	

※太字は総代

### 初級幹部科 財政講義

3月7日(火)、消防の予算の仕組みについて、東児湯消防組合消防本部総務課長瀬川 幸一郎司令から講義していただきました。

幹部職員として消防財政を理解し、消防組織の運営に必要な予算の流れを学びました。

施設運営、部隊運用や資機材購入など、すべてに予算は絡みます。  
消防財政を理解し、より良い組織づくりに取り組んでください。



### 初級幹部科 予防行政

3月8日(水)、予防行政について、宮崎市消防局予防課の大河内 洋幸消防司令補(法令)、西 咲子消防士長(設備)、増野 勝士消防士長(危険物)から講義していただきました。予防行政は、火災が起こらないようにし、火災が起こっても被害が最小限になるようにし、消防活動ができるだけしやすくする事や、危険物施設においては、市町村長の名で設置許可の権限まで持つなど、法律上の大きな権限があります。消防目的達成のため、法令を熟知し適切な指導を行います。



### 初級幹部科 緊急消防援助隊

3月8日(水)、緊急消防援助隊の運用について、県消防保安課 小牧 尚平主任技師から講義していただきました。

近年、本県から出動した緊急消防援助隊の事例など興味深い講義となりました



### 初級幹部科 ドローン運用

3月8日(水)、ドローン運用について、ライフクリエイト宮崎 新原 一容講師から講義していただきました。

法令改正など内容の濃い講義となりました。



## 初級幹部科 航空消防

3月9日(木)、空の消防について、県防災救急航空隊 加世田 淳隊長から講義していただきました。

航空隊の体制や、運行状況、現場活動について映像等を交えるなど、内容の濃い講義となりました。



## 初級幹部科 山岳訓練

3月10日(金)、双石山にて、山岳訓練を実施しました。この訓練の目的は、地図及び方位磁石を正しく使用して目的地へ到着し、状況に応じた活動の指揮が執れるようになることです。小隊ごとに入山し、各指揮者の誘導で目的地へ集結した後、搬送法などを実施しながら下山しました。



## 初級幹部科 LGBT・ハラスメント研修

3月13日(月)、LGBTとハラスメントについて、県人権同和対策課 田原 新一 専門員から講義をしていただきました。

健康とは、心と身体がともに健全である状態です。特に心の健康は目に見えません。互いに理解し合い、みんなが過ごしやすい環境作りを心掛けましょう。



## 初級幹部科 図上シミュレーション

3月13日(月)、指揮板の作成要領と、指揮隊の活動要領のシミュレーションを行いました。



## 初級幹部科

### メンタルヘルスと惨事ストレス対応

3月14日(火)、メンタルヘルスと惨事ストレスについて、臨床心理士で公認心理師である首藤 啓介先生に講義していただきました。凄惨な現場では、時に、心に大きな傷を負うことがあります。

心への適切な対応を修得し、深刻な状態にならないようにしましょう。



## 初級幹部科 燃焼実験・実火災体験

3月14日(火)、FOハウスを使用して燃焼実験を行いました。火災の発達段階を実際に目で見て、火災の性状を理解するとともに、燃焼室で、注水することでの火災時の室内の環境変化を体験しました。



## 初級幹部科 現場指揮訓練

3月15日(水)、現場指揮訓練を実施しました。2週間の課程を通して、現場指揮(座学)、図上シミュレーションを段階的に行い、第一線で活躍する現場指揮者として、実態把握、状況判断、決断、命令と実行、報告と評価の指揮の基本パターンを実施できるように訓練しました。また、安全マットの配置、危険箇所での確保など訓練実施時の安全管理について学びました。



## 初級幹部科 学生企画訓練

3月16日(木)、学生企画訓練を実施しました。訓練の目的を明確にし、隊員の技術、能力に見合った訓練種目を策定し、訓練場所、使用資機材の選定、訓練実施隊や安全管理担当を明確に分け訓練を行いました。2週間の教育訓練の効果を確認できました。



第62期初級幹部科は3月17日(金)に修了しました。

## 消防団員指揮幹部科 現場指揮課程

3月2日(木)から12日(日)の間に、消防団員指揮幹部科 現場指揮課程3次・4次・5次・6次を実施しました。昨今の消防団活動は、火災・各種事故、自然災害はもとより、様々な災害に対応しなければなりません。今回、入校した学生は、現場で消防団員に指示を出さなければならない立場であることを十分に理解し、真摯に訓練に取り組んでいました。

3次



4次



5次



6次



## 令和5年度4月の主な行事

- 初任科入寮 4月6日(木)
- 初任科入校式 4月7日(金)
- 消防団員指揮幹部科
  - 現場指揮課程前期 第1次 4月17日(月)・18日(火)
  - 〃 第2次 4月22日(土)・23日(日)
- 操法指導員研修 4月26日(水)～4月28日(金)

宮崎県消防学校

担当:伊豆元 優一(いずもと ゆういち)

電話:0985-56-0555 FAX:0985-56-1475

E-mail:shobou-s@pref.miyazaki.lg.jp